

資格認定委員会より

1. 認定委員会について

平成28年4月16日に新年度に入って第1回目の認定委員会が開催されました。審査件数は535件で、合格件数は447件、保留件数は70件、不合格件数は18件でした。今後の認定委員会の予定は、今年度第2回目が6月18日、3回目が8月27日、4回目が10月15日です。5回目以降は今のところ未定です。

ところで昨年度（平成27年度）の最終的な初回審査者数は3,420件、総審査者数は3,546件、認定可の数は3,369件、取得者数は3,212件となりました。このように27年度の取得者数は3,000名を超え、前年度に比べ302件程増加しました。2012年度から減少傾向にあった取得者数が、ここにきて若干持ち直しました。

2. 認定心理士（心理調査）について

認定心理士（心理調査）の全体説明会が平成28年3月22日に開催されました。当初は日本心理学会事務局の会議室を使用する予定でしたが、参加希望者が多く、収容しきれないことが分かり、事務

局からそれほど遠くない東洋学園大学の教室を借りて開催することになりました。会場変更にもかかわらず、大きな混乱もなく、開催できました。参加校は95校、参加人数は126名でした。

2時間の説明会のうち1時間は認定心理士（心理調査）の説明を行い、残りの1時間を質疑応答の時間にあてました。多くの質問が寄せられ、その質疑応答の内容についてはまとめて日本心理学会のホームページに掲載するように準備を進めています。

大学のカリキュラム申請の受け付けを6月1日に開始し、本年度第2回目の認定委員会（6月18日）からその審査を行う予定です。なお、認定心理士（心理調査）資格の大学の窓口担当者はjpa-nchosa@psych.or.jpまでご連絡ください。

3. 「認定心理士の会」について

平成28年度になり、認定心理士の会が正式に活動を開始しました。その第1回の会議が平成28年4月16日に開催されました。この委員会で、5月22日開催予定の「認定心理士の会キックオフ！シンポジウム」について詳細が検討されました。このシンポジウムは東洋大学白山キャンパスで、14

時から17時まで、「人間社会に貢献する心理学—その可能性を考える—」というテーマで行われ、常務理事3名（佐藤隆夫、横田正夫、安藤清志）がそれぞれ基礎心理学、臨床心理学、社会心理学の立場から話題提供を行いました。参加者は128名でした。シンポジウム終了後には懇親会を開催し、参加者の交流の場を作りました。78名の方にご参加いただきました。9月ごろに関西で開催予定のワークショップの準備も進められています。

新年度が始まる直前の3月14日付で認定心理士の会ニューズレター2016年度No.0号がメール配信されました。このニューズレターで「認定心理士の会」への入会をお知らせしたところ、これまでに646件の申し込みがありました。なお、入会希望の方はjpa-ninteinokai@psych.or.jpまでお知らせください。

4. 新事務局員について

認定担当事務局員として石井恵理さんが新年度より加わりました。新規活動の開始に伴う増員です。

（日本心理学会認定担当常務理事・日本大学教授 横田正夫）

編集後記

アンチエイジングが流行る影には死に対する嫌悪が見え隠れします。かわいいもの、美しいものに対するあこがれの背後には、そうでないものに対する嫌悪が潜んでいるようです。東京は、世界一清潔な都市と言われますが、逆に言えば嫌悪を排除した都市とも言えるでしょう。イヤ、キライという気持ちから見えてくる世界は、不快でも不愉快でもなく、実に好奇心をそそるものでした。執筆者の先生方に心から感謝いたします。（岩壁 茂）

編集委員（五十音順）

編集委員長
副委員長
委員

- | | |
|--------|------------|
| 川口 潤 | 名古屋大学 |
| 大久保街 亜 | 専修大学 |
| 岩壁 茂 | お茶の水女子大学 |
| 漆原 宏次 | 北海道医療大学 |
| 柏崎 秀子 | 実践女子大学 |
| 河原純一郎 | 北海道大学 |
| 小森 政嗣 | 大阪電気通信大学 |
| 下津 咲絵 | 京都女子大学 |
| 旦 直子 | 帝京科学大学 |
| 手塚 洋介 | 大阪体育大学 |
| 樋口 匡貴 | 上智大学 |
| 脇田 真清 | 京大大学霊長類研究所 |
| 宮谷 真人 | 広島大学 |

担当常務理事

心理学ワールド [74号] 2016年7月15日発行

年4回発行（1月、4月、7月、10月）

発行人—長谷川 壽一

編集・発行—公益社団法人 日本心理学会 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル TEL 03-3814-3953

表紙デザイン—虎尾 隆 印刷・製本—新日本印刷

制作—(株)新曜社